

障害者の福祉的就労と 日中活動サービスの 支援のあり方について

～個別支援の充実と社会参加を目指して2022～

国立のぞみの園では、平成29年度、平成30年度の2年間、就労継続支援B型、生活介護についての実態把握を目的とした調査研究を行い、その成果物として、令和元年に「自己点検チェックのためのガイドライン案」と「自己点検チェックリスト案」を作成しました。さらに令和2年、令和3年は国立のぞみの園セミナーとして「障害者の福祉的就労・日中活動サービスの支援のあり方について」を開催し、研究成果の周知とともに、全国の事業所との情報共有と交流の場となりました。

本セミナーは、就労継続支援B型、生活介護の多様な支援と役割についての実践を学ぶことを目的とします。今回は、地域とのつながりや高い工賃の保障、多様な障害や高齢化への対応等の実践を取り上げ、今後の支援のあり方について考えます。

		ライブ配信		
期	日	令和4年10月26日(水)		
申	込	令和4年8月12日(金)から令和4年9月20日(火)17時まで		
定	員	300名(先着順)※定員になった時点で申し込みを締め切らせていただきます		
参	加	費	お一人様3000円	
払	込	期	限	令和4年9月30日(金)

お申し込み方法

申し込みフォームよりお申し込みください

国立のぞみの園ホームページ <https://www.nozomi.go.jp/>

養成・研修 > 研修のご案内 > 障害者の福祉的就労と日中活動サービス

※お申し込み後、自動返信はありませんのでご注意ください



参加費の払込について

- ・申し込みフォームの受付最終画面にて、受付番号と払込口座のご案内をいたしますので、スクリーンショットなどで画面を保存することをお勧めします
- ・ゆうちょ銀行に備え付けてある払込取扱票の通信欄に(①受付番号、②受講者名、③住所、④振込者名)を必ずご記入ください
- ・払込手数料は受講者様の負担でお願いいたします
- ・請求書、領収書の発行は行っておりませんので、払込時の受領証を大切に保管ください

プログラム

9:40	入室開始、受講前のご案内	
10:00~	主催者挨拶 深代敬久 (国立のぞみの園 理事長)	
10:05~10:15	最近の動向 講師：高橋邦彦氏 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課)	
10:15~11:15	基調講演 「障害者の福祉的就労と日中活動サービスの今後のあり方」 講師：朝日雅也氏 (埼玉県立大学 教授)	
(10分)	休 憩	
11:25~12:25	実践報告 (各報告30分) 報告①「重度の障害のある利用者の社会参加を目指した支援」 報告者：名里晴美氏 (社会福祉法人訪問の家 理事長) 報告②「地域での居場所づくりと社会貢献を目指した支援」 報告者：ボーン・クロイド氏 (NPO法人カラフル・コネクターズ 代表)	
(50分)	昼 休 憩	
13:15~14:45	実践報告 (各報告25分+講師のコメント5分) 報告③「高い工賃を目指した支援」 報告者：社会福祉法人やまびこ会 Doやまびこ田村事業所 藤田泰輝氏 (Doやまびこ田村事業所 管理者) 報告④「地域とつながり、社会参加を目指した支援」 報告者：社会福祉法人楽笑 小田泰久氏 (社会福祉法人楽笑 理事長) 報告⑤「多様な利用者のニーズを実現するための支援」 報告者：社会福祉法人栗原秀峰会 二階堂明彦氏 (社会福祉法人栗原秀峰会 理事長)	
(15分)	休 憩 ※当日質問締切	
15:00~15:50	ふり返りとまとめ 講師：朝日雅也氏 (埼玉県立大学 教授) 名里晴美氏 (社会福祉法人訪問の家 理事長) ボーン・クロイド氏 (NPO法人カラフル・コネクターズ 代表) 藤田泰輝氏 (Doやまびこ田村事業所 管理者) 小田泰久氏 (社会福祉法人楽笑 理事長) 二階堂明彦氏 (社会福祉法人栗原秀峰会 理事長) 進行：岡田裕樹 (国立のぞみの園研究部 研究員)	
15:50~16:00	アンケート入力、終了	※プログラムの内容変更になることがあります

視聴および資料について

- 参加費の払込が確認できましたら、配信開始の約2週間前に、資料のダウンロードと視聴ページ、質問受け付けフォームのURL等を、お申込みいただいたメールアドレスにお送りいたします
※URL送付後のキャンセルはできませんのであらかじめご了承ください

※当法人および著作権者からの許可なく、資料の一部およびすべてを複製、転載、配布、印刷など、第三者の利用に供することは禁止いたします。また、録音、撮影等は固くお断りいたします